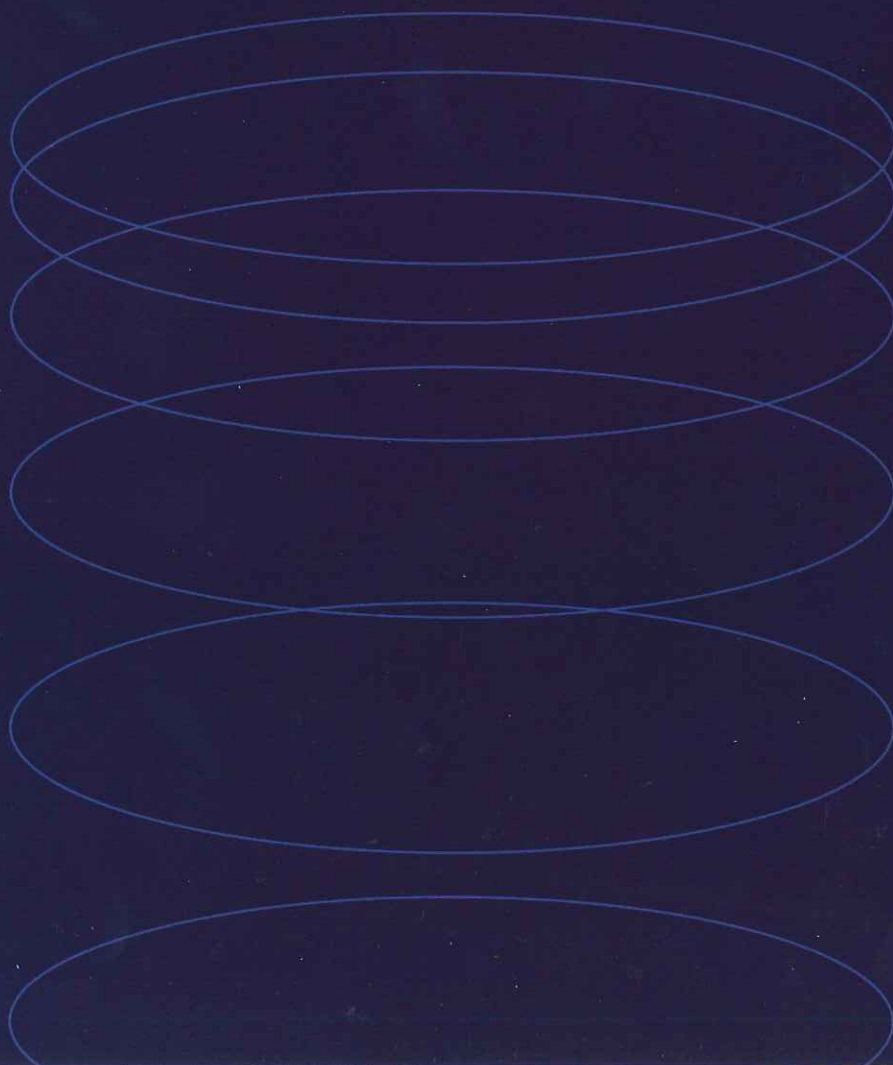




全自動尿分析・分取装置
**UA・ROBO
1000AD**





尿検査業務に革命を告げる フルスペック機、誕生。

UA・ROBO-1000ADは、検体到着からバーコード発行・貼付け、スピッツ管への分取、定性分析、搬送までを統合したフルスペック機。
新発想「使い捨てターンテーブル(ディスポディスク方式)」の採用が、尿検査業務にコストパフォーマンスとクオリティの革命をもたらしました。
※ 特許出願中



点着・反応・測定をノータッチで。 使い捨てターンテーブル(ディスポディスク方式)採用

検出器部へのセットから、点着・反応・測定、さらに廃棄まで手を煩わすことなく自動操作する
使い捨てターンテーブル(ディスポディスク方式)により、操作性・安全性を大きく向上させました。

偽反応の判定・検知に偉力を発揮する ディスポディスクによる逐次測定方式採用。

ディスポディスクを回転させる事により
発色反応過程を時系列的※に追跡測定。
発色の変化を正確に捉え異常反応などによる
偽反応の判定に偉力を発揮します。

尿による汚染防止対策提案としても 有効な使い捨てディスポディスク。

検体点着・反応・測定の全作業を
ディスポディスク上に集約。
耐性菌問題など尿によるバイオハザード上の諸問題や
洗浄・消毒作業を軽減します。

※測定回数、タイミングは随時設定可能
(例:11sec間隔で点着直後から10回測定等)

尿
こ

UA・F
定性9
今まで

ディスポデ

分取済みス

引き出し取

分取済み
スペース



全自動尿分析・分取装置
UA・ROBO-1000AD

尿検査のノンストップ革命。 ここまでやるから全自動。

UA・ROBO-1000ADは全自動尿分析・分取装置の最進化形。
定性9項目に加え、比重、色調、混濁さらには偽反応検知に至る万全の判定機能をこの一台に結集。
今までにない機能性、操作性が尿検査業務の常識を大きく変えていきます。

全自動尿分析・分取装置
**UA・ROBO
1000AD**

使いやすさを追求したフロントローディング



親検体、子検体をはじめ各操作部をフロントに配置、
使いやすい前面操作でのハンドリングを可能にしました。

親検体をセット



親検体(ハルンカップラック)をセットする
だけの装置前面操作で準備完了。バー
コード読み取りによりスピッツ管への
バーコードラベル発行・添付を自動で行い
ます。

2本のノズルで分取・分析へ



分取用・点着用の2本のノズルが同時に
ハルンカップへ挿入。検体の攪拌・吸引
を自動的に行います。

尿分取

スピッツ管へ分取



分取用の検体はバーコード照合により
所定のスピッツ管へと分取されます。

分取されたスピッツ管



スピッツ管は1ラック10本で8ラック計
80本まで収納可能です。

尿沈渣・定量分析へ

尿定性 分析

ディスポディスクへ点着・測定



検体点着、反応、測定をディスポディスク
上にて実行。1度に最大20検体の測定
が可能です。点着と点着の間にディスク
を回転させ、時系列のデータを取り込み
ます。

安心の自動廃棄機構採用



測定終了後、ディスポディスクは自動的に
装置外へ排出。尿による汚染の心配や洗
浄、消毒作業の手間もありません。

次の尿定性分析準備へ

検体管理

吸引

分取・分析

管理・処理

スムーズな尿検査業務を支援する高機能

分取・定性分析の2モジュール構成



UA・ROBO-1000AD
は、分取・定性分析の
2モジュールから構成
されています。すでに定性分析
装置を導入の場合は、分取モジ
ュール(UA・ROBO-1000D)のみ
での導入も可能です。さらにUA・
ROBO-1000D納入後、尿定性
分析モジュールの追加導入による
UA・ROBO-1000ADへのバージョン
アップも可能です。

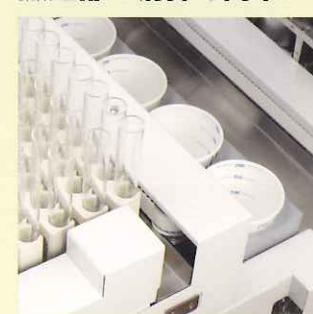
全自動尿分取装置
UA・ROBO-1000D

検体の割り込み設定にも対応



ハルンカップラック、スピッツ管ラックともに割り込み設定
に対応。急を要する測定やスケジュールの変更等にも柔軟
な対応が可能です。

搬送部の清掃も簡単に



スピッツ管収納部やバーコード
ラベルプリンタが手前に引き出せる
ので、ハルンカップ搬送部の清掃
も容易に行えます。

タッチパネルモニター採用



視認性に優れた15インチのタッチパネル
を採用。グラフィカルユーザーインター
フェイスにより誰にでも簡単且つ効率的
に操作が行えます。

簡単セッティング



ディスポディスクは電子除湿格納ボックス
内に最大20枚まで装填可能(計400検
体分)。また装填されたディスポディスク
は、自動ロボット機構により一枚ずつ検
出器部へと搬送・セットされます。

使いかけのディスポディスク の再使用にも対応



使いかけでルーチンを終了または
一次終了したディスポディスクは
電子除湿保管スペースに移動して保管。
再使用の際には、測定の可否を自動確認
する機能を搭載しています。

仕様一覧

1 / 基本仕様

名称	全自動尿分析・分取装置	全自動尿分取装置
型式	UA・ROBO-1000AD	UA・ROBO-1000D
測定項目	pH、ブドウ糖、蛋白質、潜血、ウロビリノーゲン、ケトン体、ビリルビン、亜硝酸塩、白血球、比重、色調、混濁	—————
判定時間	判定直後から120秒まで多点測定	—————
システム構成	分注モジュールと測定モジュール	分注モジュール
測定原理	反射率測定	—————
色調 / 混濁測定方法	光学式	—————
比重測定方法	屈折率法	—————
処理能力	分注：最大200分注 / 時間 定性：最大200検体 / 時間	分注：最大200分注 / 時間
必要検体量	25ml (カップ測定) 2ml (スピッツ測定)	25ml (カップ分注)
試薬・消耗品	専用消耗品	—————
テスト設置数	最大400テスト	—————
データ記憶量	10,000検体分	—————
オペレーション部	アーム懸架型タッチパネル式LCD 保守時に使用するキーボード及びマウスを内蔵	アーム懸架型タッチパネル式LCD 保守時に使用するキーボード及びマウスを内蔵
フロントローディング式	ハルンカップ / スピッツ管、上下2段式	ハルンカップ / スピッツ管、上下2段式
外部入力出力	RS-232C、TCP/IP	RS-232C、TCP/IP
使用環境	温度：15～30℃ 湿度：40～80%	温度：15～30℃ 湿度：40～80%
電源電圧	AC100V、50 / 60Hz	AC100V、50 / 60Hz
消費電力	最大1500VA	最大1350VA
寸法	外形：920(W)×1145(D)×1225(H)mm 分注モジュール：920(W)×770(D)×1225(H)mm 測定モジュール：920(W)×375(D)×1225(H)mm スピッツ管搬送面高さ：790mm	外形：920(W)×770(D)×1225(H)mm スピッツ管搬送面高さ：790mm
重量(目標値)	180kg (分注モジュール：110kg / 測定モジュール：70kg)	110kg

2 / 分注モジュール仕様

ハルンカップ架設	4カップ / Rack × 6 = 24カップ
カップラック割込み機能	有り
適用スピッツ管	10ml専用スピッツ管(当社推奨品)
スピッツ管架設	スピッツ管10本 / Rack × 8 = 80本
スピッツ管割込み機能	有り
Barcodeプリンタ	印字方式：ダイレクトサーマル 印字種類：バーコード：code128、code39、JAN、ITF、NW-7 (codebar) 文 字：英数字、カナ、ひらがな、記号、漢字 ラベル：30×50、35×50mm

●外観、仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。

全自動尿分析・分取装置 UA・ROBO-1000ADのみ

●届出番号：14B2X00034050012

●一般の名称：尿化学分析装置
一般医療機器
特定保守管理医療機器
分類コード：35918000

サプライ品

専用ハルンカップ、測定用ターnteーブル(ディスクボディ)等のサプライ品も充実しています。



使い捨てターnteーブル
(ディスクボディ)



ハルンカップラック

 安全に関するご注意	●ご使用の前に必ず「取り扱い説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。	●熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながる場合があります。異常を感じた場合はすぐに操作を停止し、お買い上げの代理店、販売店、または弊社までご連絡ください。
---------------	---	--

製造販売業者 / 販売業者

TMC 株式会社テクノメディカ 本社 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台5-5-1 TEL (045) 948-1961 FAX (045) 948-1962
URL <http://www.TechnoMedica.co.jp> E-mail info@TechnoMedica.co.jp

名古屋支店 〒464-0850 名古屋市中千種区今池5-4-3 6F TEL (052) 741-1516 FAX (052) 741-1517
大阪支店 〒564-0062 吹田市垂水町1-28-6 5F TEL (06) 6337-3432 FAX (06) 6337-3482
福岡支店 〒812-0015 福岡市博多区山王1-11-35 4F TEL (092) 483-7333 FAX (092) 483-7334
札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西7-2-5 4F TEL (011) 271-3770 FAX (011) 271-3760
仙台営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央1-14-1 3F TEL (022) 771-9333 FAX (022) 771-9334

北関東営業所 〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町2-44 5F TEL (048) 650-8191 FAX (048) 650-8192
甲信営業所 〒390-0872 松本市北深志3-9-6 2F TEL (0263) 38-0016 FAX (0263) 38-0017
広島営業所 〒731-0122 広島市安佐南区中筋2-3-4 1F TEL (082) 830-5103 FAX (082) 830-5104
松山営業所 〒790-0056 松山市土居田町23-5 1F TEL (089) 945-3870 FAX (089) 945-3871

本カタログは、2011年10月現在のものです。

